

# 第3回 日本医療大学新入生歓迎会

2016年4月16日(土)、真栄キャンパスの体育館で第3回新入生歓迎会が行われました。

第3回は入りきれないほどの新入生を迎えて、広い体育館でフロアに車座になりながら開催しました。

傳野学長の挨拶、津坂学友会会长の歓迎の言葉に続いて、先輩達による学内団体の紹介が行われ、bingo大会で盛り上りました。



●傳野学長挨拶



●歓迎の言葉を述べる津坂会長



司会は、内山副会長(左)と学友会会計の西田さん(右)の二人で行いました。



bingo大会で見事BINGO!  
これからの学校生活も楽しくなるね!



これからもヨロシク♥

Let's Party

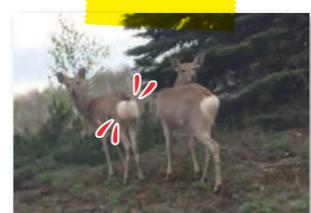


みんなでピース!



どんな作戦会議?

TOPICS  
高田課長の写真館 photo gallery



鹿のお尻…  
ハート型だったんですね。  
キャンパスには色々な動物が訪れます。



おまけ

今年度の学友会本部会は真栄と恵み野でTV会議を行っています。彼らはまさに2つのキャンパスの架け橋ですね。

あずまい

北海道の方言で、居心地が良いという意味

お願い

本誌紙面に掲載されたすべての情報は転載・コピー等を禁止いたします。  
掲載されている写真等の使用に関しては、本学における「個人情報取り扱い」基本方針に基づき本人の同意を得ております。



日本医療大学キャンパス通信  
学生委員会が発行する  
日本医療大学の「今」を伝えるニュースレター

no.11  
2016.06.30 発行

島本和明 総長より  
学生へのメッセージ



日本医療大学  
島本 和明 総長

今年3月に札幌医科大学の学長・理事長を任期満了で退任し、4月から日本医療大学総長として仕事をさせて頂いています。札医大時代の経験を生かして本学の学生教育に貢献したいと思います。看護学科で総合医療論、形態機能学Ⅲ、疾患論Ⅰの講義、後期からはリハビリテーション学科でも講義をします。本学学生の第一印象は、素直で面白いことです。このような学生を、一人の脱落者もなく、全員国家試験に通るよう、ますます力を入れていきたいと思っています。

保健医療学部  
診療放射線学科  
スタート!!



本学3番目の学科が開設しました!  
写真は西山学科長の授業を受ける学生達の様子です。

熊本地震  
募金活動について

学友会とボランティア部では熊本地震の被災者のために、地震発生の翌週から学校内で募金活動を行いました。多くの学生、教職員の協力を得て、募金総額は、82,208円となり、「熊本地震義援金」に寄付をしました。



ご協力を頂きました皆様、  
沢山の募金を本当にありがとうございました!  
学友会、ボランティア部一同

「カフェ フローレンス」

看護学科教員有志による「カフェ フローレンス」がナイチンゲール像の前で開店しました。人型ロボットベッパー君も参加して、ひと時の癒しの時間を多くの学生、教職員が味わいました。看護学科1年生が「看護学概論」で学習した看護覚え書の感想文も図書館前に掲示され、授業を担当した畠瀬先生からは「学生達の初々しさと一生懸命さが伝わってきます」というコメントが寄せられていました。



5月12日は、ナイチンゲールの生誕記念の日です。

ベッパー君も参加しました!

リハビリテーション学科、学生と教員の親睦会

5月10日、恵み野のリハビリテーション学科では学科独自の親睦会が行われました。互いの顔と名前を一致させるためにと、講堂に用意された7つのテーブルに分かれて学生、教員の全員が座り、それぞれ自己紹介や何気ない日常会話を楽しめます。10分たつと学生達は別のテーブルへと移動し、そのテーブルの教員とまた同様の懇談をします。ワールド・カフェ方式と呼ばれるこのやり方のおかげで、多くの学生と教員が互いの顔と名前を一致させることができました。



# 今年の安心・安全週間報告

5月に実施した「安心・安全週間」。

健康で活動的な学生生活を送るための一般的知識、社会的常識、身を守るために技術等を学びました。学外から専門家をお呼びして実施するもので、今年度第3回は、看護学科、診療放射線学科を対象とした真栄キャンパス、リハビリテーション学科を対象とした恵み野キャンパス毎に3つのプログラムで実施しました。学生委員会のメンバーである教職員に、その様子を報告してもらいます。

## ●真栄・恵み野キャンパスでの開催日程と参加人数

5月 May	真栄キャンパス	恵み野キャンパス
9日	20歳になる学生のための年金講座	64名
11日	警察が教える護身術講座	65名
18日	警察が教える護身術講座	23名
25日	札幌市によるデートDV講演	59名
31日	札幌市によるデートDV講演	37名
	20歳になる学生のための年金講座	73名

## 社会のしくみを学ぼう

真栄  
Campus

恵み野  
Campus

## 20歳になる学生のための年金講座

講師 日本年金機構地域年金推進員 村瀬 真氏

講師は75歳の村瀬先生、自らの年金額を明かしつつ、その終身給付による生活の安定について具体的に語ってくれました。もちろんそのためには年金の手続きを怠らないことが重要で、20歳になる誕生日の前の月に住民登録の場所に送られてくる年金機構からの茶封筒について実物を示して注意喚起をしてくれました。「老齢年金」と考えるとあまりにも遠い約束ですが、「障害者年金」と考えるなら学生にとっても明日にでも起こる問題であり、とにかく手続きを怠らないようにすることが、自分の身を守る最初の一歩となるそうです。(林先生)



村瀬 真氏



## 性的に親密な人間関係が始まったら・・

恵み野  
Campus

5月25日(水) リハビリテーション学科1年生対象 大教室

## 札幌市によるデートDV講演

札幌市人権擁護委員会 三國 勝美氏

講師の三國勝美氏の元気なご挨拶から始まり、ともすれば重たい話になりがちな内容を、分かりやすくお話しいただきました。DVDを利用しての具体的な事例提示や学生自身によるロールプレイなども交え、実践的なお話をしました。DVの被害者、加害者にならないためにはどのようにすればよいのか、チェックリストもあり、理解しやすかったからです。

本人も気づかずに入っている、DVをしているということが一番注意しなければならないことで、周囲の人気がちょっとでもおかしいなと思ったら、誰かに相談出来ることが大事だと思います。

今回の講演会にも恵庭市の人権擁護委員の方や千歳市職員の方の聴講もあり、相談出来る環境があるのだと感じました。(向井先生)



三國 勝美氏

真栄  
Campus

札幌市によるDV公演 5月31日(火) 看護学科、診療放射線学科1年生対象 つしま記念ホール

## 「DVの構造について 医療機関の役割・対応」

札幌市派遣講師 山崎 菊乃氏

講師の山崎先生は自らもDVの被害者だそうで、お子さんを連れて被害者を保護するシェルターに逃げたそうです。今では自分が被害者支援を行っているということがわかると学生達の傾聴力は高まったように思います。漫画を使ったDVの構造に関する説明は分かり易く、身近な体験を照らし合わせながら聞いている学生も多かったように感じました。また医療関係者としてできることをアナウンスしてもらえたことも大変有意義でした。(林先生)



山崎 菊乃氏

## 自分の身は自分で守るために!

恵み野  
Campus

### 警察が教える護身術講座

5月11日(水) 体育館

#### 千歳警察署生活安全課

前半は、大講義室②で学生の身近にも起りうる犯罪について対処法などを含め、スライドを使用して講義形式で説明し、後半は、場所を体育館に移し、実際に痴漢などに襲われた際の護身術を、実践を交えて解説してくれました。例えば、痴漢に手首をつかまれた時は、力いっぱい引っ張るのではなく、逆に手のひらを上にして押してやることで簡単に外すことができるなど、実際に使える護身術を学びました。

恵み野地区でも痴漢や変質者が出没する事案が発生していますので、いざという時には、今回学んだ護身術を活かしてください。(畠田係長)

真栄  
Campus

### 警察が教える護身術講座

5月18日(水) 体育館

#### 北海道警察「ASEDEL(汗出る)」チーム

北海道警察護身術訓練指導チーム、「ASEDEL(汗出る)」チームの田中室長をはじめ、地元警察署の皆さんを講師に迎え、護身術について実践を交えながらご指導いただきました。普段から自分の身を守る意識を持つことの重要性や、襲われたとき相手に体をつかまれないための体さばき、体をつかまれた際の必殺技などを伝授していただきました。大きな掛け声とともに体を動かしながら、楽しそうに取り組む学生たちの姿がとても印象的でした。(小山先生)

道警本部警務科によると、所管内での被害状況については夜間を中心に路上での強制わいせつ被害が増加傾向にあり、特にイヤフォンをしたままスマホを操作して歩いている若者が被害に多く遭っているそうです。明るく人通りの多い場所を選ぶこと、歩きイヤフォンは避けて周囲の状況を確認すること、特に夜間はときどき後ろを振り返りながら歩く習慣をつけるなど、自己防衛の意識ひとつで被害確率は格段に下がるとのことでした。歩行中に不審者が襲ってきた状況を様々な角度から想定し護身術を実践形式で教えていただきました。参加者の中には実際に被害に遭いかけたものもあり、帰宅時間が遅くなる職員からも実践に役立つ方法を学べたと喜びの声が出ていました。(森口先生)

## 参加した学生の感想…

- ・役に立ちそうだが、とっさにできるか不安です。
- ・被害に合わないことが一番ですが、何かあったときのための安心材料になります。・力を必要としない対応力が分かりました。力の弱い人でもすぐに実践できそう
- ・誰かが守ってくれるだろうと、そんな意識では悲しい結果守る」と意識することが重要であると感じた。
- ・自分では考えつかないような護身術が沢山あって、とてもためになりました。ありがとうございました。
- ・知らないことが多く、すごくためになる講座でした。もしも知ることがあったら頑張って実践したいと思いました。

実際に学生も  
体験しました。

恵み野キャンパス



恵み野キャンパスで行われた護身術のロールプレイング

## デートDVの認知度

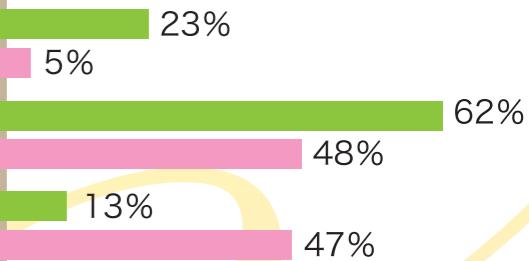
真栄キャンパス

恵み野キャンパス

思っていたのと違った

知っていた

知らなかった



恵み野キャンパスで講義を受ける学生



真栄キャンパスで使用された講義教材

受講していない  
学生にも興味を  
持て欲しい  
内容でした。